



2023年6月1日

各位

「デジタルトランスフォーメーション銘柄（DX 銘柄）2023」において 「DX プラチナ企業 2023-2025」に選定

- ・ 日本企業の DX を加速することを目的に、経済産業省、東京証券取引所及び独立行政法人情報処理推進機構が共同で選定
- ・ 特に傑出した DX の取り組みを制度開始当初から継続している企業として「DX プラチナ企業 2023-2025」に選定
- ・ 医薬品業界における DX 銘柄への 4 年連続の選定は中外製薬のみ



DXプラチナ企業
2023-2025
Digital Transformation

中外製薬株式会社（本社：東京、代表取締役社長 CEO：奥田 修）は、このたび、経済産業省、東京証券取引所及び独立行政法人情報処理推進機構が選定する「デジタルトランスフォーメーション銘柄（DX 銘柄）2023」において、「DX プラチナ企業 2023-2025」に選定されましたので、お知らせいたします。「DX 銘柄」は、東京証券取引所に上場している企業の中から、企業価値の向上につながる DX を推進するための仕組みを社内に構築し、優れたデジタル活用の実績が表れている企業を業種区分ごとに選定するものです。当社は 2020 年より 4 年連続で選定され、制度開始当初から特に傑出した DX の取り組みを継続している企業として「DX プラチナ企業 2023-2025」に選定されました。

DX 銘柄は、企業価値貢献と DX 実現能力の観点から評価され、国内上場会社から選定されています。当社においては、3 年連続での DX 銘柄選定および 2022 年の DX グランプリ選定と、銘柄評価委員会における審査を経て「DX プラチナ企業 2023-2025」に選定されました。

上席執行役員 デジタルトランスフォーメーションユニット長の志済 聡子は、「このたびのプラチナ企業選定を大変光栄に思います。昨年は、AI 創薬の進捗、RWD を活用した承認申請の実施、分散型臨床試験（DCT）の推進、Web3.0 への取り組み着手、浮間工場でのデジタルプラントの稼働等、多くの進展がありました」と述べるとともに、「デジタルトランスフォーメーションのロードマップ『CHUGAI DIGITAL VISION 2030』で描く Phase 2（ビジネスを変える）、その先の Phase 3（社会を変える）に向けて取り組む体制が整い、進捗は順調です。本年は、ロシュが進める ERP 更改プロジェクトへの参画も始まり、さらなるデジタル・IT 戦略の加速による成果創出を図ってまいります」と語っています。

当社はヘルスケア産業のトップイノベーター像の実現を目指し、成長戦略「TOP I 2030」を策定し、2つの柱として「世界最高水準の創薬実現」と「先進的事業モデルの構築」を掲げています。そのキードライバーの1つとして、DXを位置付けています。DXの推進にあたっては、「CHUGAI DIGITAL VISION 2030」において掲げる「デジタル基盤の強化」「すべてのバリューチェーン効率化」「デジタルを活用した革新的な新薬創出」の3つの基本戦略によって、中外製薬のビジネスを変革し、社会を変えるヘルスケアソリューションを提供してまいります。

【DX プラチナ企業選定要件】

- ① 下記の要件を満たす企業
 - ・ 3年連続でDX 銘柄に選定されていること
 - ・ 過去にDX グランプリに選定されていること
- ② 銘柄評価委員会における審査
 - ※選定期間は3年とする。

【ご参考】

CHUGAI DIGITAL ウェブサイト

<https://www.chugai-pharm.co.jp/profile/digital/>

CHUGAI DIGITAL 公式 note

<https://note.chugai-pharm.co.jp/>



以上